

東京藝術大学 楽典過去問題出題傾向統計

基礎単元	2010	2009	2008	応用単元	2010	2009	2008
※下記の単元ごとの詳細な出題傾向(統計Data)は、進学ガイダンスにて資料の開示、説明を行っております。							
譜表				音程			
音名				和音			
リズム・拍子・テンポ				調性判定			
音程				移調			
異名同音程				和音(属九)			
協和音程・不協和音程				音階(和声長音階)			
音階(長音階・和声・旋律・自然短音階)				音階(教会旋法)			
調と調名・調号				音階(全音音階)			
近親調・遠隔調				音階の音名(上主音・上中音・下中音)			
移調				日本の音階(呂・律・陽・陰旋法)			
調性判定(旋律)				平均律			
調性判定(音群)				純正律			
調性判定(和音)				ピタゴラス音律			
三和音(長・短・増・減)				セント・ヘルツ・デシベルなどの単位			
七の和音(長七・短七・属七・減七)				倍音			
七の和音(減五短七)							
和音の転回形(和音記号)							
主要三和音・副三和音							
終止形							
非和声音							
装飾音符の種類							
楽語(速さ・強さ)							
楽語(曲想・奏法)							
振動数比							
演奏時間の計算							
楽曲名と作曲者名							

・難易度(☆～☆☆☆☆)

☆☆☆☆

・傾向と対策

例年、幅広い楽典の知識を必要とする内容になっていて、総合力が高度に試されています。音程・音階・和音・調の判定・移調・楽語の各単元から一定の割合で出題され、譜例をもとにして答える問題が必ず含まれます。また、私立音大ではほとんど出題されない教会旋法も必ず出題されています。

なお、日本の音階などに関する問題。属九の和音までを含む問題。移調楽器についての知識を要する問題。演奏時間やテンポなどについての計算。演奏順序(リピート記号などの理解)に関する、装飾記号や省略記号の奏法に関する、楽器法(音域、開放弦など)に関する、倍音に関する問題。用語について説明を求める論述問題なども時々出題されるので、しっかり覚えておきたいものです。

まずは、基礎単元を完璧に自分のものすることです。その後は、単元別の問題集→総合問題集→過去問題の順に取り組み、時間の配分など問題に慣れることが重要です。全問題を約30分で解けるようになることを目標にしましょう。楽典は、満点を採るつもりで臨むことが大切です。